

地域金融機関への 高橋昌裕からのYELL

Eメール

VOL.
48

新年ご挨拶 & 地域金融機関の明るい兆し

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

本ニュースレターは、ときに発行が2か月空き、3か月空き、4か月空きと不定期なものとなっています。昨年、4か月空いた際には、ある地方銀行の役員の方から「発行がストップしてるけど、体調でも崩したのか？」と心配の連絡までもらってしまいました。

こんな不定期なものでも、発行するたびに感想を頂戴し、久しぶりにお会いした際には話題にしてくださいるのが、嬉しくてたまりません。

創刊から4年目に突入しますが、すべての回でヒントをお伝えできるなど、大それたことは思っていません。それでも、年に1回でも2回でも、「役に立った」「勇気をもらった」と思ってもらえるよう、Eメールを送り続けます。

本年も、引き続き、よろしくお願ひします。

BRAVEYELL株式会社
代表取締役
高橋 昌裕

弊社・個人の2021年のふりかえり

年始に免じて、もう少し弊社・個人について書くことをお許しください。

2021年は、年始から新型コロナの影響を受けることが前提の一年でした。そのため、2020年のように「相次ぐ仕事のキャンセル」による心の動揺はなく、コロナ禍での仕事の進め方（・遊び方）を、しっかりと確立できました。

ビジネスでは、定量的な業績面だけでなく、定性的にも満足いく年でした。3つ取りあげます。

○地域金融機関の皆さまとの接点が増えた

オンラインの活用が当たり前となり、出張に伴う移動時間は激減でした。その分、打合せ・意見交換を実施できる時間枠が増え、独立以来、もっとも多くの接点をもつことができました。

○長期でのプロジェクトが主となった

昨年実施したプロジェクトは、全て年間契約でご契約いただきました。前職時代は3か月程度の短期プロジェクトが多く、長く寄り添い続けることに限界がありました。そのため、独立以降は長期で一緒にできることを理想としてきたので、双方の思いが合致し、長期での機会をいただけたのは、とても嬉しいことです。

○コラボレーションでの仕事ができる

クライアントにとって望ましいならば、他のプロフェッショナルの方にも力を借りて一緒に取り組みたいと思っていました。その機会が、昨年ついにあり、複数のコラボレーションができました。より良い成果の提供の面でも、自身の仕事の進め方の幅を広げる意味でも、良い経験となりました。

余談ですが、個人的な遊びの面でも充実の一年でした。なかでも、コロナ前に始めたアマチュア無線は、「密」を気にする必要がないので、積極的に楽しみました。日本アマチュア無線連盟が主催する、年に4回あるコンテスト（大会）の一つでは、開局3年以内の部で全国優勝もできました。

地域金融機関の明るい兆し

話を地域金融機関のことに転じます。

2021年は、それまでの年以上に、明るい兆しを感じました。底入れをして、上がり基調に入っていくスタートになる年だったかもしれません。

ただし、これが業態全体に言えることなのか、私が接点をもった範囲のことにとどまるのかは、分かりません。皆さんは、どう感じていますか。

ちなみに、私は、次のようなことから明るい兆しを感じ取りました。

○腰を据えて本質的な課題に取り組みはじめた

ご相談くださる内容に、質的变化がありました。「目先の課題を短期的になんとかしたい」という類のものが減り、「2年かかるか3年かかるか、それ以上かかるかもしれないけど、ここに手をつけたい」という、将来のために本質的なテーマに手をつけるご相談が増えたのが、象徴です。代表的なものは、組織風土改革や人材育成です。

先に述べたように長期プロジェクトが主となったのは、ここに起因しています。

○「行動」の報告をもらう機会が格段に増えた

打合せや情報提供に対し「よい話を聞いた」「参考になった」と言っていただけなのは、何らかの役にたった結果だと思うので嬉しいです。

ただ、それだけでは物足りなさがあるのが本音です。弊社BRAVEYELLの社名に、変革に立ち向かって進む勇気(BRAVE)を応援(YELL)する、という意味を込めているように、私が応援したいのは進む(=行動する)ことに対してです。

この点について、去年は過去と比べ物にならないほど、「行動」したことの報告や、「行動」をした結果により生じた新たな悩み事についての相談を受けました。「よい話を聞いた」でとどまるよりも遥かに遥かに嬉しいことで、明るい兆しを感じざるを得ません。

○自主的な勉強会に呼ばれる機会が増えた

平日夕方や、休日に開催される、行職員の自主的な勉強会に呼ばれる機会も、去年は増えました。

面識がなくても、講師の打診のため連絡してきてくれる主催者(多くは若手・中堅層)の「行動」が嬉しいです。そして、参加者もオンラインでの開催が主流となり参加しやすくなったとはいえ、プライベートの時間を削ってまで、自行や自身の将来を考える勉強会に参加しようと思う志の高さには、やはり明るい兆しを感じました。

変化の激しい時代は、前例がないことばかりです。絶対的な「正解」もないでしょう。こうしたなか、私は皆さんに寄り添いながら、一緒に悩み考え、「行動」を応援をしていきます。そのためにも、自身を高めるよう努めてまいります。明るい兆しを、真の明るさへと繋げていきましょう以上、高橋昌裕からのYELLでした。

弊社HPでもご覧いただけます

弊社ホームページでは、Vol.1からすべてのニュースレターの閲覧・PDF版のダウンロードができます。

(https://braveyell.co.jp/news_letter)

また、不定期発行のため「更新のお知らせ」をメールでお受け取りいただくことも可能です。ぜひ、ホームページよりご登録ください。

【発行・文責】

BRAVEYELL株式会社 (ブレイブエール)

代表取締役 高橋 昌裕

住所：〒104-0061 東京都中央区銀座6-6-1
銀座風月堂ビル5階

メール： takahashi@braveyell.co.jp

電話： 03 (6271) 9147

業務内容：

- ・経営コンサルティング
- ・エグゼクティブ・パートナー
- ・研修、ワークショップ、講演

著書：

- ・「ザ・地銀」
- ・「実践！『現場営業力』強化セミナー」
- ・「ゴールベース法人取引」